

令和6年度 評価者フォローアップ研修（専門コース）基本編
【福祉サービスの現状を学ぶ～障害分野～】

《目的》

障害者福祉政策の最近の動向や権利擁護の視点について理解した上で、実際に当事者等の話を聞き、障害のある方たちの生活や福祉サービスの利用について望むことなどの理解を深める。

実施方法：eラーニング

受講期間：令和6年11月1日（金）～令和6年12月2日（月）

《時間割》

時 間	科 目	講 師 等	
	10 分	オリエンテーション	公益財団法人 東京都福祉保健財団
講義 1	60 分	○障害者施策の動向	立教大学 コミュニティ福祉学部 福祉学科 教授 飯村 史恵 氏
講義 2	90 分	○福祉サービス利用者に聞く ・発達障害	NPO法人 東京都自閉症協会 副理事長 尾崎 ミオ 氏
講義 3	90 分	○サービス現場の状況① ・障害者支援施設、短期入所の現状 ・評価機関、評価者に望むこと	社会福祉法人みずぎ福祉会 理事長 阿部 美樹雄 氏
講義 4	70 分	○サービス現場の状況② ・生活介護の現状 ・評価機関、評価者に望むこと	社会福祉法人あけぼの福祉会 常務理事 府中共同作業所 施設長 安川 雄二 氏
講義 5	70 分	○サービス現場の状況③ ・放課後等デイサービスの現状 ・評価機関、評価者に望むこと	社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 総合施設長 山内 哲也 氏
講義 6	70 分	○サービス現場の状況④ ・多機能型支援施設の現状 ・評価機関、評価者に望むこと	社会福祉法人武蔵野会 リアン文京 総合施設長 山内 哲也 氏
講義 7	70 分	○サービス現場の状況⑤ ・グループホームの現状 ・評価機関、評価者に望むこと	株式会社ステディーリンク 代表取締役 グループホーム・リックス 管理者 石黒 武 氏
計	530 分		

※eラーニング受講後のアンケート回答をもって修了